

T-COR 8™

クイックスタートガイド

PLM-0591-2

発行日: 2023/03

カタログ番号 : TC-3004-001 (4チャンネル)、TC-3013-001 (5チャンネル)、TC-3010-001 (磁気ミキサー)

目次

本ガイドの使用について	4
本ガイドの目的	4
文字表記について	4
関連文書	4
適合記号	5
詳しい情報の入手方法	6
連絡先情報	6
安全に関する重要な注意事項	7
該当するソフトウェアバージョン	7
開梱および付属品	8
必要な消耗品（付属品に含まれていないもの）	9
設置の必要条件	10
環境条件	10
電気コンセントへの接続	10
装置の電源を ON にする方法	11
付属品の磁気ミキサー	12
<i>付属品の T-COR 8 磁気ミキサーが必要です。これは別途購入する必要があります。</i>	12
T-COR 8 への接続	12
装置の使用	13
装置の使用に関する概要	13
プレインストールされたユーザーアカウント	13
スタンドアロンモード	14
直接接続モード	15
アクセスポイント接続モード	16
ネットワーク接続モード	17
設定を実行するためのクイックガイド	18
新しい実行の作成	19
索引	23

本ガイドの使用について

本ガイドの目的

T-COR 8 クイックスタートガイドには、T-COR 8 の操作に必要な基本情報が記載されています。このガイドは、調査研究に本装置を使用する、初心者から経験豊富な T-COR 8 のユーザーを対象としています。このガイドは、以下のようなユーザーを前提として作成されています：

- DNA および RNA のサンプルを調製・処理するための一般的な手法を理解している。
- Google Chrome ウェブブラウザの使用に精通している。
- ハードドライブ、データストレージ、ファイル転送、コピーアンドペーストについて一般的な理解を持っている。



T-COR8 を操作する前に、*Tetracore T-COR 8* ハードウェアマニュアル（PLM-0592）および *Tetracore T-COR 8* ソフトウェアマニュアル（PLM-0590）の情報を確認してください。

文字表記について

このガイドでは、次の規則を使用しています。

- **太字**は、表示内容を表します。たとえば、ページタイトルやテキストボックスなど。
- **[括弧付き]**のテキストは、ボタンを表します。例：**[測定を開始する]**のボタンを押してください。
- 下線の入ったテキストは、重要性が強調されていることを示しています。例：データの損失を防ぐために、すべての実行が完了するまで T-COR8 をオフにしないでください。
- *イタリック体*は、詳細情報への参照を示しています。例：*身体的な安全上の危険*を参照してください。

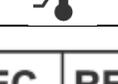
関連文書

以下の関連文書については、ハードコピー版が装置に含まれています。以下の関連文書のポータブルドキュメントフォーマット（PDF）版は、請求することにより入手いただけます。

文書	品番	説明
ソフトウェアマ ニュアル	PLM-0590	<i>Tetracore T-COR 8</i> ソフトウェアマニュアルには、T-COR8 の操作に必要な情報が記載されています。
ハードウェアマ ニュアル	PLM-0592	<i>Tetracore T-COR 8</i> ハードウェアマニュアルには、T-COR8 を使用するうえで必要な情報が記載されています。

適合記号

次の表に、T-COR 8 装置、装置のパッケージ、または関連文書に使用される記号が示されています。

記号	説明
	EU 指令 90/385/EEC、93/42/EEC、および 98/79/EC で指定されている医療機器メーカーであることを表します。
	製造国を示します。この記号の横に製造日を追加できます。
	特定の医療機器を識別できるように製造元の製造番号が表示されています。
	デバイスを識別できるように、製造元のカタログ番号を示します。
	ユーザーは使用説明書を参照する必要があることを表します。
	湿気から保護しなければならない医療機器であることを示しています。
	医療機器が安全である限界温度を示します。
	欧州共同体の公認代表者であることを表します。

詳しい情報の入手方法

連絡先情報



Tetracore, Inc.
77 Upper Rock Circle
Suite 600
Rockville, MD 20850-3986
United States of America

Tel:240-268-5400

Fax:240-268-1107

E メールアドレス : customersupport@tetracore.com

www.tetracore.com



Emergo Europe
Westervoortsedijk 60
6827 AT Arnhem
The Netherlands

安全に関する重要な注意事項

危険な状況を回避し、T-COR 8 の適切な動作を確保するために、次の注意事項を常に守ってください。

クイックスタートガイド全体をとおして次の記号が使われています。

 **注意**： 回避されない場合はユーザーに軽傷または中程度の傷害をもたらすことや、機器に損傷を与えたりする可能性のある危険な状況であることを示します。

 **警告**： 回避されない場合は重傷または死亡につながる可能性のある危険な状況であることを示します。

 **注**： には、T-COR8 の使用に関する情報が提供されています。製品を使用する前に、注意事項をよくお読みください。

 **重要**！ T-COR8 の適切な操作に必要な情報が提供されています。

本クイックスタートガイドを読む際は：

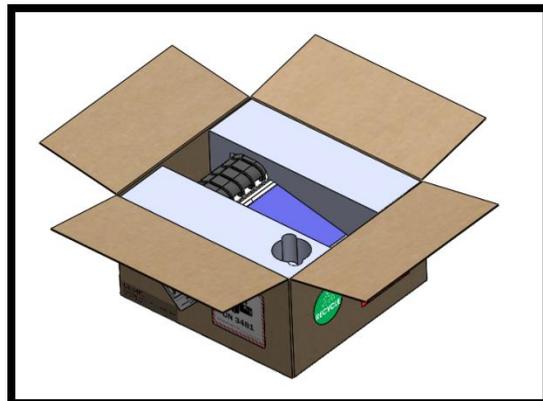
- すべての指示を読んでください。
- すべての指示を守ってください。
- すべての警告に注意してください。
- すべての指示に従ってください。

該当するソフトウェアバージョン

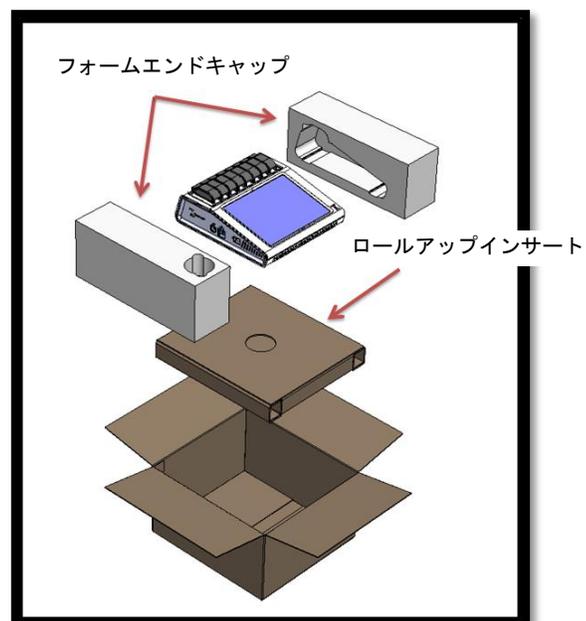
本ガイドは、Heart ソフトウェアのリリースに適用されます。

開梱および付属品

梱包テープをはがし、配送用ボックスの側面を広げて装置を開梱します。



フォームエンドキャップを装置に取り付けたままの状態、装置をボックスから取り出します。ボックスから取り出してから、左右のフォームエンドキャップを機器から引き抜きます。ロールアップインサートをから取り出します。



ロールアップインサートの大きい方のフラップを広げると、中に付属品が入っています。



パッケージに含まれている次の品目を確認してください。

- T-COR 8 装置
- AC アダプタ
- 電源コード
- イーサネットケーブル
- クイックスタートガイド
- ハードウェアマニュアル
- ソフトウェアマニュアル
- C2T ラック（2個）（別売り）
- T-COR 8 チューブ用ラック（別売り）
- 磁気ミキサー（別売り）
- USB(A)オス-USB(miniB)オス（オプション）



本体装置または付属品が、不足または損傷している場合は Tetracore にご連絡ください。

⚠ 注意： USB は、Tetracore が推奨する付属品に使用するためのみに設計されています。Tetracore が推奨するもの以外の USB アクセサリを使用すると、T-COR8 または USB アクセサリが損傷する可能性があります。

必要な消耗品（付属品に含まれていないもの）

T-COR 8 を使用するために以下の品目が必要ですが、これらは付属されていません。これらのご注文は、Tetracore までご連絡ください。

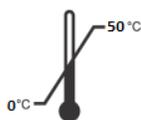
品目	カタログ番号
T-COR 8 反应用チューブ	TC-3006-500
T-COR 8 反応カートリッジ	TetracoreC2T キットで販売

⚠ 警告：安全上および性能の影響がない限り、必要な消耗品を他のもので代用すべきではありません。

設置の必要条件

環境条件

⚠ 警告：身体的傷害の危険。本製品は、このマニュアルで指定されている方法でのみ使用してください。Tetracore が指定していない方法でこの装置を使用すると、怪我や装置の損傷につながる可能性があります。



作業条件として必要な気温の範囲は、0°C (32°F) から 50°C (122°F) の間です。

少なくとも 7kg (15 ポンド) の重量を支えることができる、平らで頑丈な面に装置が置かれていることを確認してください。

⚠ 注意：換気口を塞いだり、物を詰めたり、ほこりを溜めないようにしてください。換気口と障害物の間に最低 6 インチ (15.24cm) 開けてください。装置の作動中は、閉じたブリーフケースの中など空気循環の少ない環境に装置を保管しないでください。空気の流れが制限されると、装置が損傷したり、火災が発生したりする可能性があります。



この装置は防水性または耐水性ではありません。装置の損傷を防ぐため、T-COR8 を液体に近づけないようにしてください。

電気コンセントへの接続

⚠ 注意：AC アダプタは、100~240VAC および 47~63Hz の範囲の主電源の使用においてのみ作動します。ただし、AC 電源プラグとソケットは国によって異なります。互換性のない電源プラグを使用したり、ケーブルを電源タップやコンセ

ントに不適切に接続したりすると、火災や機器の損傷を引き起こす可能性があります。

⚠ 注意： 火災や機器の損傷の原因となる可能性があるため、この装置にはどのような種類のインバータも使用しないでください。

⚠ 注意： 火災や機器の損傷を引き起こす可能性があるため、この装置にはどのような種類の車の充電器も使用しないでください。

❗ 注： 最小で 220 ワットを供給できる主電源（壁の電源など）のみを使用してください。ほとんどの標準的な主電源はこの要件を満たしています。

DIN コネクタ（オス）を T-COR8 に接続する前に、電源コードを AC アダプタに接続してください。オス DIN コネクタ（オス）のくぼみを装置のキャレットマークに合わせ、メス DIN コネクタ（メス）に完全に挿入し、AC アダプタを T-COR8 に接続します。安全に電源を切断するには、AC アダプタの DIN コネクタ（オス）を、装置の DIN コネクタ（メス）から外してください。

❗ 注： AC アダプタを T-COR8 から外すときは、ケーブルやコネクタの損傷を防ぐために、ケーブル部分ではなくコネクタをつかみ、ねじらずにしっかりと静かに引っ張るようにしてください。

装置の電源を ON にする方法

電源ボタンを押すと、装置のオンとオフが切り替わります。装置の電源がオンになると、ボタンの周りの LED の輪が点灯します。同様に、装置の電源がオフの場合、LED は点灯しません。

❗ 注： データの損失を防ぐために、すべての実行で「Run Complete」というメッセージが表示されるまで T-COR8 をオフにしないでください。

❗ 注： 装置の電源をオフにした後、装置の電源を再度オンにする場合、その前に少なくとも 15 秒待ってください。

付属品の磁気ミキサー

付属品の T-COR 8 磁気ミキサーが必要です。これは別途購入する必要があります。

T-COR 8 への接続

磁気ミキサーの使用が必要なアッセイの実行を計画する場合、この手順に従ってください。

1. T-COR 8 の電源を切ります。
2. 次の USB コードを確認してください：ミキサーに付属の USB-A（オス） – miniB（オス）（5 ピン）。
3. この USB ケーブルの miniB（オス）（5 ピン）側を磁気ミキサーに接続します。
4. USB ケーブルの A（オス）側を T-COR 8 に接続します。



5. T-COR 8 の電源を入れてください。

! 注：機器の電源を入れる前に、磁気ミキサーを T-COR 8 に接続してください。

! 注：磁気ミキサーは、電源を入れると約 20 秒間音が鳴ります。

! 注意：磁気ミキサーは T-COR 8 でのみ使用できます。このミキサーを他の機械に使用すると、機器が損傷する可能性があります。

装置の使用

装置の使用に関する概要

T-COR 8 装置は、次の 4 つの方法で使用することができます：

1. スタンドアロンモード
2. 直接接続モード
3. アクセスポイント接続モード
4. ネットワーク接続モード

スタンドアロンモードでは、T-COR 8 タッチスクリーンが使用されますが、これは外部デバイス（たとえば、コンピューター）を必要としません。直接接続モードの場合、イーサネットケーブルと、GoogleChrome ウェブブラウザがオペレーティングシステムにインストールされた外部デバイスが必要となります。アクセスポイント接続モードの場合、任意のオペレーティングシステムにインストールされた、GoogleChrome ウェブブラウザを備えた WiFi 対応の外部デバイスが必要です。ネットワーク接続モードの場合、任意のタイプ（有線または無線）のネットワークと、任意のオペレーティングシステムにインストールされた GoogleChrome ウェブブラウザを備えた外部デバイスが必要です。

! 注：装置にアクセスするためにインターネット接続は必要ありません。

プレインストールされたユーザーアカウント

T-COR 8 には、ユーザーと管理者の 2 つのユーザーアカウントがプレインストールされています。技術的役割はユーザーに割り当てられ、管理的役割は管理者に割り当てられます。T-COR 8 が元のパッケージから取り出される際、ユーザーも管理者もパスワードを必要としません。パスワードは変更することが可能です。詳細については、*Tetracore T-COR 8 ソフトウェアマニュアル*の「ユーザー管理」を参照してください。

スタンドアロンモード

スタンドアロンモードでは、装置は、データをセットアップまたは表示するために外部デバイス（たとえば、コンピューター）を必要としません。T-COR 8 のスタンドアロンモードでは、装置の携帯が可能です。T-COR 8 には、必要なときにスクリーン上のキーボードが使用できるタッチスクリーンがついています。スタンドアロンモードでは、待ち受け画面が 30 秒後に自動的に暗くなるようにタイマー設定されています（バッテリーが消費されている場合のみ）。これは、タッチスクリーンをタップすると元に戻すことができます。外部デバイスの GoogleChrome 経由でのみアクセスできる、レポート、温度グラフ、タッチスクリーンキャリブレーション、ライセンスページ、Zip ファイル直接ダウンロードを除き、すべてのソフトウェア機能はスタンドアロンモードでアクセスできます。

1. 水気のない平らな場所に装置を設置してください。

⚠ 注意：換気口の 6 インチ（15.24cm）以内を塞いだり、物を詰めたり、ほこりを溜めないようにしてください。装置の作動中は、閉じたブリーフケースの中など空気循環の少ない環境に装置を保管しないでください。空気の流れが制限されると、装置が損傷したり、火災が発生したりする可能性があります。

2. 右側のサイドパネルにある電源スイッチを押して、装置の電源を入れます。LED リングが点灯しているときは装置の電源が入っています。

❗ 注：ライトが点灯しない場合、バッテリーが完全に切れています。その場合は次を行ってください：

1. 電源スイッチをもう一度押して、装置の電源を切ります。電源スイッチボタンが外輪と同じ高さであるようにしてください。
 2. オスの DIN コネクタを T-COR8 に接続する前に、電源コードを AC アダプタに接続します。
 3. AC アダプタのオスの DIN コネクタのくぼみを、装置のキャレットマークに合わせての、DIN をメス DIN コネクタに完全に挿入します。
 4. 装置の電源を再度入れる前に、15 秒待ちます。
 5. 電源スイッチをもう一度押して、装置の電源を入れます。
-

3. 装置は使用できる状態になっています。

直接接続モード

直接接続モードでは、ユーザーは装置のタッチスクリーンを使用する代わりに、イーサネットケーブルをつないでコンピューターから T-COR8 ソフトウェアにアクセスすることができます。T-COR8 ソフトウェアにアクセスするには、コンピューターに GoogleChrome がインストールされていなければなりません。直接接続モードを使用すると、すべてのソフトウェア機能にアクセスできます。直接接続モードの場合は、以下の方法でソフトウェアにアクセスしてください。

1. 水気のない平らな場所に装置を設置してください。

⚠ 注意：換気口を塞いだり、物を詰めたり、ほこりを溜めないようにしてください。換気口と障害物の間は最低 6 インチ (15.24cm) を開けてください。装置の作動中は、閉じたブリーフケースの中など空気循環の少ない環境に装置を保管しないでください。空気の流れが制限されると、装置が損傷したり、火災が発生したりする可能性があります。

2. イーサネットケーブルの一方の端をデスクトップまたはラップトップコンピューターのイーサネットポートに接続します。イーサネットケーブルのもう一方の端を、左側のサイドパネルにあるイーサネットポートに接続します。
3. 右側のサイドパネルにある電源スイッチを押して、装置の電源を入れます。LED リングが点灯しているときは装置の電源が入っています。

❗ 注：ライトが点灯しない場合、バッテリーが完全に切れています。その場合は次を行ってください：

1. 電源スイッチをもう一度押して、装置の電源を切ります。電源スイッチボタンが外輪と同じ高さになっているようにしてください。
 2. オスの DIN コネクタを T-COR8 に接続する前に、電源コードを AC アダプタに接続します。
 3. AC アダプタのオスの DIN コネクタのくぼみを、装置のキャレットマークに合わせての、DIN をメス DIN コネクタに完全に挿入します。
 4. 装置の電源を再度入れる前に、15 秒待ちます。
 5. 電源スイッチをもう一度押して、装置の電源を入れます。
4. タッチスクリーンでログインし、[メニュー]-> [Wi-Fi とネットワーク]-> [イーサネット設定]に移動し、直接接続モードが「オン」になっていることを確認します。装置の IP アドレスがタッチスクリーンの右下に表示されるまで待ちます。
 5. 接続しているコンピューターを使用して、GoogleChrom ウェブブラウザを開きます。
 6. ブラウザの URL ボックスに装置の IP アドレスを入力します。

! 注：イーサネットケーブルを介してコンピュータに直接接続する場合、IP アドレスは常に **192.168.8.2** です。

7. 装置は使用できる状態になっています。

アクセスポイント接続モード

アクセスポイントモードを使用すると、ユーザーは電話やラップトップなどの Wi-Fi クライアントデバイスから T-COR8 ソフトウェアにアクセスできます。T-COR 8 ソフトウェアにアクセスするには、クライアントデバイスに GoogleChrome がインストールされている必要があります。アクセスポイントモードを使用すると、すべてのソフトウェア機能にアクセスできます。アクセスポイントモードの場合は、以下の方法でソフトウェアにアクセスしてください。

1. 装置は水気のない平らな場所に設置してください。

! 注意: 換気口を塞いだり、物を詰めたり、ほこりを溜めないようにしてください。換気口と障害物の間に最低 6 インチ (15.24cm) 開けてください。装置の作動中は、閉じたブリーフケースの中など空気循環の少ない環境に装置を保管しないでください。空気の流れが制限されると、装置が損傷したり、火災が発生したりする可能性があります。

右側のサイドパネルにある電源スイッチを押して、装置の電源を入れます。LED リングが点灯しているときは装置の電源が入っています。

! 注：ライトが点灯しない場合、バッテリーが完全に切れています。その場合は次を行ってください：

1. 電源スイッチをもう一度押して、装置の電源を切ります。電源スイッチボタンが外輪と同じ高さになっているようにしてください。
2. オスの DIN コネクタを T-COR 8 に接続する前に、電源コードを AC アダプタに接続します。
3. AC アダプタのオスの DIN コネクタのくぼみを、装置のキャレットマークに合わせての、DIN をメス DIN コネクタに完全に挿入します。
4. 装置の電源を再度入れる前に、15 秒待ちます。
5. 電源スイッチをもう一度押して、装置の電源を入れます。

3. タッチスクリーンでログインし、[メニュー]-> [Wi-Fi とネットワーク]-> [AP モードに切り替え]に移動します
4. クライアント装置を使用して、新しいオープン Wi-Fi ネットワークに接続します。SSID は装置の製造番号です。現時点では、Wi-Fi セキュリティはオプションではありません。クライアント装置で GoogleChrome インターネットブラウザを開きます。
5. ブラウザの URL ボックスに T-COR 8 のワイヤレス IP アドレスを入力します。

! 注：アクセスポイントモードでコンピュータに直接接続する場合、IP アドレスは常に **192.168.8.3** です。

6. 装置は使用できる状態になっています。

ネットワーク接続モード

ネットワーク接続モードでは、T-COR 8 により、有線または Wi-Fi ネットワークを介したリモートアクセス制御とデータ分析が可能になります。GoogleChrome がインストールされている外部デバイスにアクセスするには、T-COR 8 と同じネットワークに接続する必要があります。ネットワーク接続が正常に確立されると、T-COR 8 に割り当てられた IP アドレスがタッチスクリーンの右下隅に表示されます。ブラウザを開き、適切な IP アドレスを URL ボックスに入力します。ネットワーク接続モードを使用すると、すべてのソフトウェア機能にアクセスできます。

1. 装置は水気のない平らな場所に設置してください。

! 注意：換気口の 6 インチ (15.24cm) 以内を塞いだり、物を詰めたり、ほこりを溜めないようにしてください。装置の作動中は、閉じたブリーフケースの中など空気循環の少ない環境に装置を保管しないでください。空気の流れが制限されると、装置が損傷したり、火災が発生したりする可能性があります。

2. 右側のサイドパネルにある電源スイッチを押して、装置の電源を入れます。LED リングが点灯しているときは装置の電源が入っています。
3. イーサネットケーブルまたは Wi-Fi 経由でネットワークに接続する：
 - a. イーサネットケーブル:イーサネットケーブルの一方の端をイーサネットアクセスポイントに接続します。（例えば、モデムまたは壁のイーサネットドロップ）イーサネットケーブルのもう一方の端を、左側のサイドパネルにあるイーサネットポートに接続します。
 - b. Wi-Fi:ソフトウェアのディスプレイ右下にある[メニュー]ボタンを押します。ウィンドウの[Wi-fi とネットワーク]ボタンを押します。[再スキャン]

を押して、利用可能な Wi-fi ネットワークを検索します。接続する優先ネットワークを選択します。

4. 同じネットワークに接続されている任意のコンピューターを使用して、Google Chrome ウェブブラウザを開きます。
5. ブラウザの URL ボックスに装置の IP アドレスを入力します。

! 注：装置の IP アドレスは、タッチスクリーンの右下隅にあります。

6. 装置は使用できる状態になっています。

設定を実行するためのクイックガイド

以下の手順は、基本的な概要のみを記載しています。各画面と機能の詳細については、*Tetracore T-COR8* ソフトウェアマニュアルを参照してください。

新しい実行の作成



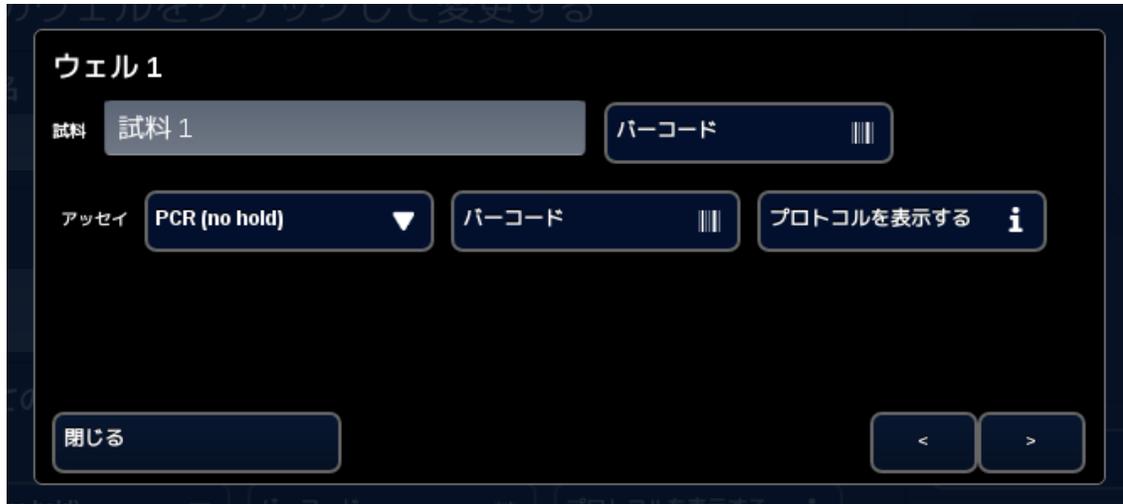
1. T-COR 8 にサインインします
2. [メニュー]を開き、[新規測定]を選択します。
3. 対応するウェルヘッダーを強調表示して、使用するウェルを選択します。ハイライトされたウェルヘッダーには、**緑色の丸**が表示されます。[すべてを選択]は、利用可能なすべてのウェルを選択します。[すべて選択解除する]は、現在使用されていないすべてのウェルの選択を解除します。

! 注：ウェルが現在実行されている場合、それらのウェルは**赤い棒線**で強調表示されます。これらのウェルは、現在の実行が完全に終了するまで利用できません。

4. [続行する]を選択して、**新規測定**の概要ページに進みます。

5. **測定名**を入力してください（任意選択）。**備考**があれば入力してください（任意選択）。これは実行の開始後に変更できますが、実行が完全に終了した後に変更することはできません。
6. すべてのウェルに適用するために、**アッセイ**の下のドロップダウンメニューからこの実行に使用するアッセイを選択します。それぞれのウェルに、異なるアッセイを割り当てることもできます（ステップ7を参照）。

! 注：アッセイはすでに事前に定められている必要があります。アッセイがリストされていない場合は、新しい実行を作成する前にアッセイを作成してください（「エディター」を参照）。**ここは管理者とラボのディレクターのみがアクセスできます。**
7. 複数のアッセイを実行することを選択した場合、黄色の丸のウェルヘッダーが付いたウェルを選択してください。



サンプル名を入力し、アッセイの横にあるドロップダウンメニューからこのウェルに使用するアッセイを選択します。可能な場合は、アッセイヘッダーの横にある[バーコード]ボタンを押してアッセイをスキャンすることもできます。[閉じる]を押して保存し、ウィンドウを終了します。

8. 実行で使用するウェルごとに手順 7 を繰り返します。

! 注：アッセイ用のバーコードが利用可能な場合、装置の右側のパネルにあるバーコードリーダーを使用してスキャンして装置に取り込むことができます。適切な[バーコード]ボタンを押して、バーコードリーダーを起動します。バーコードをスキャナーから約 3 インチ (7.62cm) 離します。読み取り値が取得されない場合、バーコードスキャナーは 10 秒後にスキャンを終了します。

⚠ 警告：レーザー照射：クラス 2 レーザー製品。 バーコードビームを覗き込まないようにしてください。周囲の人や反射率の高い表面、または指定された使用を目的としていない物体にレーザーを向けないでください。

9. [測定を開始する]ボタンを押してください。

実行が開始されると、ソフトウェアはサンプルとそのアッセイの要約表を自動的に表示します。特定の[グラフ]チャネルを選択して、データを表示および分析することもできます（**管理者、ディレクター、および分子ディレクターのみが利用できます**）。測定名、コメント、およびサンプル情報は、[測定情報]で実行中に情報を変更することができます。実行が完了すると、ユーザーは測定名、コメント、またはサンプル情報を変更できなくなります。実行の進行中に、以前の実行を表示することができます。

索引

A

AC アダプタ 10, 12, 16, 17, 19

L

LED 13, 16, 17, 20

ア

アクセスポイント接続モード 18

アッセイ 14, 22, 23

イ

イーサネットケーブル 10, 15, 17, 18, 20

お

お問い合わせ 7

グ

グラフ 16, 23

サ

サンプル 5, 23, 24

ス

スタンドアロンモード 15, 16

タ

タッチスクリーン 16, 17, 19, 20

ネ

ネットワーク 15, 19

パ

パスワード 15

ユ

ユーザーアカウント 15

付

付属品 9, 10

文

文書 5

注

注意 8, 10, 11, 12, 16, 17, 18, 19

温

温度 6, 16

環

環境条件 11

直

直接接続 15, 17

直接接続モード 15

記

記号 6, 8

設

設定 20

説

説明書 6

警

警告 8, 11, 23

電

電気関連 12

電源 12, 13, 16, 17, 19, 20

電源コード 10, 16, 17, 19